

**2020年度「上智大学短期大学部修学奨励奨学金」／
「同窓会奨学金」／「父子母子家庭支援奨学金」出願のしおり**

上智大学短期大学部修学奨励奨学金は、学業成績が良好である又は学習意欲が高いにもかかわらず経済的理由により学業の継続が困難な者に、学資の一部を給付することによって学業に専念できる環境を作ることを目的としている原則返金不要の奨学金です。

また、この出願をもって、上智大学短期大学部修学奨励奨学金と同時に、これと主旨を同じくする「同窓会奨学金」(同窓会新入生奨学金・同窓会2年次生奨学金・同窓会学業奨励賞)や、「父子母子家庭支援奨学金」の採用対象者も併せて選考します。

上智大学短期大学部修学奨励奨学金 (給付制)

【出願対象者】

- a. 人物及び学業成績が良好である又は学習意欲が高いこと。
 - (1) 学業成績が良好である場合は、第一種奨学金と同じ学力基準である
 - (2) 学習意欲が高い場合は、授業への出席状況等を踏まえ、面接選考で判断する
- b. 経済的理由により学業の継続が困難であること。
- c. 今年度の上智大学短期大学部新入生奨学金及び創立40周年記念特待生奨学金に採用されていないこと。

【給付額】

＜修学奨励奨学金＞ 学生生活専門委員会にて選考し、学長が決定します。

- a. 授業料全額相当額
 - b. 授業料半額相当額
 - c. 授業料の3分の1相当額
- ＜参考＞2019年度 採用数:6名

【給付期間】

2020年度の一年間

上智大学短期大学部同窓会奨学金 (給付制)

修学奨励奨学金応募者の中から選考し、学長が決定します。

【給付額】

- a. 同窓会新入生奨学金 30万円(1名)
- b. 同窓会2年次生奨学金 30万円(1名)
- c. 同窓会学業奨励賞 5万円(6名)

***同窓会奨学金について、受賞者は後日同窓会長宛に感謝の手紙を送ることが採用の必須条件です。**

【給付期間】

2020年度の一年間

上智大学短期大学部父子母子家庭支援奨学金 (給付制)

修学奨励奨学金応募者の中から父子母子家庭の子女を対象に選考し、学長が決定します。

【給付額】

1名の学生に20万円

【給付期間】

2020年度の一年間

出願方法

上記の全ての奨学金について、以下の手順で出願してください。

1. 応募書類提出期間

注) 以下の期間以外の出願は受付できませんのでご注意ください。

2020年6月1日(月)～5日(金) 左記の期間に必着

提出先: 上智大学短期大学部 事務センター奨学金担当 宛

〒257-0005

神奈川県秦野市上大槻山王台999

* 郵送記録が残る形で送付ください!

※ 出願についての問い合わせがある場合は、2020年5月11日(月)～29日(金)[土日を除く]の期間受付しますので、件名に「修学奨励奨学金問い合わせ」と入力し、以下の宛先へメールでお問い合わせください。

問合せ先メール: sjclife@sophia.ac.jp

2. 応募時に必要となる書類

※出願書類等に不備のある場合は、受理できません。ご注意ください。

※日本学生支援機構奨学金定期募集に出願された場合は、重複する証明書は一通で結構です。

A.2020年度上智大学短期大学部奨学金・学生支援機構奨学金願書 ← Loyola掲示板でダウンロードすること

B. 学業成績証明書類

1年次生…出身高等学校の調査書等

2年次生…本学の成績表のコピー

C. 住民票(世帯全体のもので、マイナンバー記載なし) ← (注)マイナンバーが記載されているものは受理できません!

D. 家計を一とする就学者の在学証明書(高等学校以上の正規生(本人以外)) ※学生証のコピーでも可

E. 所得に関する証明書類

生計を一とする家族のすべての収入の証明書が必須

詳しくは、4頁～5頁の「所得に関する証明書」を参照ください。

生計を一とする家族とは…

- 1)家計支持者の収入で生計を立てている者全員
- 2)単身赴任者、自宅から通勤・通学する兄弟姉妹を含む
- 3)別居独立している兄弟等は含まない

※家族各人の所得の種類により、必要書類が異なりますのでご注意ください。

状況に応じて、別途、書類の提出を求める場合があります。

F. その他の提出書類

出願時現在、生計を一とする家族(出願者本人を含む)で次に該当する人がいる場合には、必要書類を提出すること。

事 由	必 要 書 類	発 行 元
長期療養者 (6ヵ月以上療養中の人、療養を必要とする人で、年間医療費が10万円を超える見込みがある方)	① 療費・薬剤費の明細書・領収書(写し) (2018年1月以降のもので、出願日までの6ヵ月分) ②これらを基に年額(見込)を計算した説明書き(療養者直筆のもの)	病院
心身障害者 (公害疾病の認定を受けた障害のある人、常に就床を要する要介護の人等)	心身障害者手帳(写し)	市区町村役場
主たる家計支持者の単身赴任	赴任先の住居費・光熱水費の明細書(写し) 2・3ヶ月分のもと、それを元に年額(見込)を計算した説明書き(申請者直筆のもの)	申請者直筆のもの
地震・火災・風水害の被害を受けた場合 (過去3年間*に被害を受け、著しく困窮状態におかれる場合) ※ただし、大規模災害で被災された方を含みます。	①基本的生活、生産手段に被害を受けた場合、その被害額がわかる書類。ただし、保険・損害賠償で補填された金額は除く。 ②災害救助法適用地域に居住もしくは勤務し被害に遭われた場合、罹災証明書を提出。	罹災証明書: 市区町村役場
無収入又は極端に収入が少ない場合	① 公共料金を引き落としている銀行の預金通帳 ② どのように生計を継続しているかの説明書	申告者の保証人 (父母)

3. 願書記入上の注意

- 1)願書は本人がボールペンで記入すること(消せるボールペンは使用不可)。書類の訂正は、2本線(=)で消し、訂正印を押して上に書き直すこと。(修正液不可)。
- 2)「本人現住所」「家族現住所」欄は同一であってもそれぞれ記入すること。
- 3)「家族及び所得」欄には、父母は必ず記入し、「家族」は同居・別居を問わず父母と生計を一つにする者全員を記入すること。
(別居独立の生計を営む兄弟姉妹や、生計を一つにしない別居の祖父母の記入は不要)
- 4)「年収状況」欄の記入について
収入金額(税込)は、2019年1月～12月の1年間の収入金額を基にして記入すること。
2019年1月～12月の源泉徴収票や確定申告書等から万円未満の端数は切捨てること。
- 5)「奨学金を希望する理由」欄には、奨学金を希望する理由、所得にはあらわれない事情などを具体的に記入すること。
- 6)「障害関係」欄は、家族(本人を含む)に該当者がいる場合、記入すること。
- 7)「1ヶ月当たりの平均生活費(本人)」欄は、奨学金に採用されたと仮定し、収入と支出の合計が同額となるよう計算すること。
また、食費、家賃・寮費には、自宅通学者は原則として記入しない。ただし、昼食はその月額を食費に記入すること。

- 8)「本人の履歴」欄は、高等学校卒業後の学歴(予備校・自宅学習を含む)及び職歴について漏れなく記入すること。
 9)署名(誓約)欄は、本人・連帯保証人とともに、それぞれ自署すること。印鑑は必ず各自のものを使用し、朱肉で鮮明に押すこと。
 (スタンプ印は不可)なお、連帯保証人は、原則として父母とすること。
 10)資産の欄は、必ず記入すること。ない場合は、「0」と記入する。

4. 所得金額欄の記入について

A. 「給与所得者」の場合

所得金額欄は、各自、収入金額から次の式を用いて算出し、記入すること。収入金額(税込)とは源泉徴収票の支払金額である。

- (1)収入金額には、給与、賞与、専従者給与(「源泉徴収票」記載の支払金額)のほか、年金(恩給、老齢年金、遺族年金等を含む)、傷病手当金、生活保護法による扶助料、失業保険等を含みます。
- (2)収入金額は万円未満を切り捨ててください。
- (3)給与所得者が2人以上いる場合、この計算は合計額で行ってください。
- (4)同一人で2つ以上の給与所得がある者は、収入金額を合算した後、万円未満を切り捨てて所得金額を算出してください。
- (5)別居独立の兄弟等は除きます。

給与所得の算式[収入金額(税込) …………… 源泉徴収票の支払金額]	
◆収入金額が 268万円以下 ……………	所得金額 = 0円
◆収入金額が 269万円以上～400万円以下 ……………	所得金額 = (収入金額× 0.8) - 214万円
◆収入金額が 401万円以上～781万円以下 ……………	所得金額 = (収入金額× 0.7) - 174万円
◆収入金額が 781万円以上 ……………	所得金額 = 収入金額 - 408万円

B. 「商・工・林・水産業所得」

●**所得金額＝年間売上高－必要経費(売上品原価＋営業経費)**

C. 「農業所得」の場合

●**所得金額＝収入金額－必要経費**

〈農作物のうち自家消費分は、所得金額の内数として記入してください。〉

D. 「その他の職業収入」の場合

[不動産業、運輸通信業、医療保険業、著述業、その他のサービス業]

●**所得金額＝収入金額－必要経費**

E. 「その他の雑収入」の場合

[利子、配当、家賃、地代、その他(内職、親戚・知人からの援助、生活保護法による扶助料、失業給付金など)]

●**所得金額＝収入金額－必要経費**

5. 書類選考結果及び面接日時発表

2020年6月18日(木) 16:00にLoyolaの個人呼出掲示板でお知らせします。

6. 面接期間

2020年6月19日(金) ～ 6月26日(金) * zoomでの面談となります

面接日時の希望を受け付けることはできません。

面接を無断欠席した場合は、申請を取り下げたものとみなします。 病気あるいは重大な理由で面接が受けられない場合で、事前に事務センター奨学金担当へ連絡があった場合は、個別に対応を検討します。

7. 選考結果の通知

2020年7月1日(水)～3日(金)までの間に通知します。結果について、Loyola掲示板にも掲示します。

8. 注意事項

- ① 下記の場合、採用後であっても採用を取り消し、返還を求めます。(上智大学短期大学部奨学金規程より)
 - (1) 休学又は長期にわたって欠席し、成業の見込みがなくなったとき。
 - (2) 学業成績又は性行が不良となったとき。
 - (3) 学生の身分を失ったとき。
 - (4) 奨学金を必要としなくなったとき。
 - (5) 奨学生願書に記入すべき事項を故意に記入せず、又は虚偽の記入をしたことにより奨学生となったことが判明したとき。
- ② 出願が受理された後の出願書類は、理由を問わず返却しません。
- ③ 出願書類等に記載された個人情報(氏名、生年月日等)は、奨学生選考、採否通知並びに採用手続を行うために利用し、本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

以上

【所得に関する証明書】

父母・本人・配偶者・扶養者等の所得に関する証明書

1. 応募者全員が提出する書類

(父母・配偶者・扶養者・祖父母・兄弟姉妹等生計を一とする18歳以上の者全員)

- ① 市区町村発行の最新の※「**所得証明書**」、「**非課税証明書**」
※**2018年1月～12月の所得**を対象とした「年間の総収入、配偶者・扶養控除」が記載されているもの。
※**2019年1月1日現在住民登録を行っていた市区町村役場**で発行されます。
※令和元年度(2019年度)の証明は**2020年6月以降の発行**となりますので、今回は平成30年度のものを提出ください。
※この証明書の名称・発行開始日等は、各地方自治体により異なりますので、対象の年度と証明内容をよく確認のうえ取得してください。
※所得のない場合でも無収入であることを証明するために「**非課税証明書**」が必要です。

2. 父母・配偶者・扶養者に該当者がいる応募者は提出する必要がある書類

- ② 令和元年度分(2019年1月～12月分)の**源泉徴収票**のコピー
・ 源泉徴収票の発行を受けている者
- ③ **確定申告書(控) 第一表、第二表のコピー** <両面>
・ 2020年2月～3月に申告した者(税務署の受付印が押印されているもの)
・ 電子申請の場合は、受付日時等が印字された「**確定申告書**」又は、「**申告内容確認票**」の「**第一表**」及び「**第二表**」を添付ください。
・ 配当所得がある場合は、第一表、第二表に加え、第三表も提出してください。
- ④ 国や州が発行する所得者に関する**公的証明書**
・ 2019年1月～12月の間に海外で収入を得ていた者
※国や州が発行する、所得に関する公的証明書を取得する必要があります。国によって事情が異なりますので、該当する方は、上智大学短期大学部事務センター奨学金担当までお問い合わせください。なお、本社所在地が日本で源泉徴収票が発行されている場合は、②の源泉徴収票のコピーを提出してください。
- ⑤ **年金交付通知書、年金額払込通知書(はがき)**または**公的年金等の源泉徴収票**のコピー
・ 年金受給者
※遺族年金、障害者年金等も提出が必要です。
- ⑥ **生活保護決定(変更)通知書**のコピー
・ 生活保護受給者
※福祉事務所で発行され、年額を推算し給与とみなします。
- ⑦ **退職金(支給額・無支給)証明書**
・ 2019年1月～出願日までに退職した者
※退職した企業で発行されます。
- ⑧ **退職証明書**
・ 2019年1月～出願日までに退職した者
※退職した企業で発行されます。退職理由(自己都合、会社都合、懲戒免職等)が記載されたものを取得してください。
- ⑨ **廃業証明書**
・ 2019年1月～出願日までに、事業を廃業した者
※ 税務署や各自治体の税務課で発行されます。
- ⑩ **雇用保険受給資格証**のコピー(両面)
・ 失業給付金を受給している者、受給予定者
※職業安定所で発行されます。

- ⑪ **年収見込み証明書** (2020年1月～12月分)
 ・ 2020年1月以降転職した者
 ※転職後の企業で発行されます。万が一、発行されない場合は、任意の書式でご提出ください。
- ⑫ **今後の経済状況の見通しを示すもの、および現在の収入を証明するもの**
 ※2019年1月～12月の収入に対して、2020年1月～12月の収入が大きく変動が予想される場合に提出してください。
 ※所得を得ている方が作成してください。
 ※現在および今後の経済状況・生活費の出所、今後の就職予定等を考慮した見通しの収入額を、記載してください。
- ⑬ **会社経営をしていた方は2019年1月～12月の会社決算報告のうち、下記の写し**
 ・ 「貸借対照表」「損益計算書」「販売費及び一般管理費」「役員構成」
- ⑭ **各種手当(児童手当、児童扶養手当、傷病手当金通知書等)の通知書のコピー**
 ※年額を推算し、給与とみなします。
- ⑮ **祖父母からの援助金や離婚後の養育費の年額の証明**
 ※年額を推算し、給与をみなします。援助者の直筆で、年額(見込み)を計算した説明書きが必要です。
- ⑯ **その他 公正な奨学金審査に必要と本学が判断した書類や証ひょう**

3. 注意事項

- 状況に応じて、別途書類の提出を求める場合があります。
- 提出された書類は、上智大学短期大学部が選考を行う各種奨学金の選考以外の目的には使用しません。
- 提出された書類は、一切返却しません。
- ⑪・⑫・⑮等、所得を得ている方が作成する書類については、A4版レポート用紙または便箋で作成してください。

4. 出願書類例(参考)

転職・転業等により2019年1月～12月と2020年1月～12月の収入に大きな変動が無い場合、出願書類は概ね以下のとおりです。参考にしてください。

給与収入のみの方	① ②
自営業、自由業、農業収入のみの方	① ③
会社経営の収入のみの方	① ②又は③ ⑬
給与収入が主で、その他の収入があり、確定申告している方	① ② ③
収入が無かった方	① ⑫

修学奨励奨学金

*印は該当のものを○で囲むこと

フリガナ		整理番号 (大学記入欄)		(写真) 4×3					
氏名		学生番号							
生年月日 年 月 日 (満 才)									
本人現住所 * 自宅・自宅外 〒		TEL () -							
家族現住所 * 1. 持家 (ローンなし) 2. 持家 (ローン返済中 残 万円) 3. 賃貸 (家賃月額 万円) 4. 社宅 (家賃月額 万円) その他 ()		〒		TEL () -					
家族及び所得 (生計を一にする家族すべてを記入して下さい) 1. 就学者を除く家族									
主たる家計支持者に○	別居者に×	続柄	氏名	年齢	現在の職業 (含パート)	在籍期間	勤務先・役職	年収	
		父						万円	
		母						万円	
(* 父・母) が (* 死別・生別・別居) の場合 その年月 (年 月) ← 該当する事由に○印を付けてください。別居の場合は、所得証明書を提出すること。 主たる家計支持者が無職または失職している場合 その年月 (年 月) 生活費の出どころ () 就職見込み (* 有・無)									
								万円	
								万円	
								万円	
2. 就学者 ※申請者本人の記載は不要									
続柄	氏名	年齢	在学学校名		学年	通学別			
			立			* 自宅・自宅外			
			立			* 自宅・自宅外			
			立			* 自宅・自宅外			
収入状況	給与所得		* 商・工・林・水産業所得		農業所得 (1反=10アール)		その他の職業・雑所得		
	収入金額を記入 (単位万円)		* 個人事業主・同族会社役員の場合に記入		〔農作物〕 作付面積		〔その他の職業収入〕 (単位万円)		
	給与 万円 (賞与を含む)		営業種目 ()		米・麦・雑穀 (a)		職種 ()		
	役員報酬 万円 (賞与を含む)		設備・規模 (機械 台 車両 台)		野菜等 (a)		収入金額 万円		
	専従者給与 万円		従事者 (家族 人・使用人 人)		果実・園芸 (a)		〔その他の雑収入〕 * 利子・配当 万円		
	年金・恩給 万円		売上高 万円		〔牧畜・酪農・養豚・養蚕・他〕 (規模・内容)		* 家賃・地代 万円		
その他 () 万円		必要経費		その他 ()		その他 ()			
収入金額計 (税込) 万円		売上品原価 万円		従事者 (家族 人・使用人 人)		収入金額計 万円			
所得金額 (税込) 万円		営業経費 万円		収入金額計 万円		必要経費 万円			
		所得金額 (税込) 万円		必要経費 万円		所得金額 (税込) 万円			
上記以外	* 退職金・保険金・資産譲渡・山林所得		資		※必ず記入してください。ない場合は0としてください。				
	その他 () 万円		産		預・貯金 万円		有価証券 万円		
				宅地 m		山林 a			
				農地 a		家屋 戸 m			
大学記入欄	特別控除		認定		特殊事情				
	母子父子世帯 万円		①総所得金額 万円						
	就学者 () 万円		②特別控除額 万円						
	障害者・長期療養者 万円		(A) 認定総所得金額 ①-② 万円						
	主たる家計支持者別居 万円		(B) () 人 基準額 万円						
	災害 () 万円		(A)-(B) 万円						
	授業料 (万円) + 自宅・自宅外 = 万円		成績基準						
合計 万円									

奨学金を希望する理由	奨学金を希望する理由など具体的に記入して下さい。		

障害関係	種別	本人(出願者)との続柄	疾病期間	療養費
	* 心身障害 長期療養(障害の有・無) 原爆被害(障害の有・無)		年 月 から 長期療養	_____円 (年・月)

収入合計 支出合計	収入	家庭からの仕送り(自宅外)	円	支出	食費	円
		家庭からの小遣い(自宅)	円		家賃・寮費	円
		定職()	円		交通費	円
		アルバイト(業種)	円		書籍・学用品代	円
		学生支援奨励奨学金	円		携帯電話代	円
		その他()	円		雑費	円
		その他()	円		その他()	円
		収入合計	円		支出合計	円

アルバイト欄 している(業種: _____ 週 _____ 日 時給 _____ 円) / していない → 理由(_____)

2020年度学費 家族負担 _____ % ・ 本人負担 _____ % ・ その他 _____ %

奨学金履歴	学内		学外	
	年度	奨学金 円(年額)	年 月 ~ 年 月	奨学金 円(月額)
	年度	奨学金 円(年額)	年 月 ~ 年 月	奨学金 円(月額)

本人の履歴 高等学校以降の学歴(休学・転学・退学・予備校・自宅研修等を含む)及び職歴を現在に至るまで記入すること。
 _____年 月() 高等学校 * 卒業・卒業見込み・又は大学入学検定試験合格
 _____年 月 ~ _____年 月
 _____年 月 ~ _____年 月
 _____年 月 ~ _____年 月

将来の計画 卒業後 進学希望 / 就職希望(具体的に _____)
 将来の希望: _____

課外活動(1年生は出身学校での所属)	趣味・娯楽
賞 罰	資格等

以上の通り記載に相違ありません。上智大学短期大学部奨学生として採用いただきたくお願いいたします。
 採用の上は、奨学生としての責任を果たすことを本人・連帯保証人連署の上、誓約いたします。

_____年 月 日

上智大学短期大学部学長殿

出願者氏名 _____ 印
 (出願者と連帯保証人の印鑑は別印のこと)

連帯保証人氏名 _____ 印

出願者との続柄 _____

連帯保証人生年月日 _____年 月 日

連帯保証人現住所・電話 〒 _____ TEL () - _____

提出前に！

提出する前に書類が揃っているか再度確認してください。
不備なものは選考対象になりませんので、ご注意下さい。

【提出書類チェックリスト】

A	奨学金願書	○	
B	学業成績証明書類(1年次生は「調査書」、2年次生は「成績表」のコピーなど)	○	
C	住民票(世帯全体のもの) <u>(注)マイナンバーが記載されていないものをご用意ください！</u>	○	
D	就学者の在学証明書(本人以外) 注)学生証のコピー可	△	
E	所得に関する証明書類		
E-1	全ての方(父母・祖父母・本人(昨年度18才以上のもの)・18歳以上の兄弟姉妹)の 「所得証明書」または「非課税証明書」 注)2018年1月～12月の所得を対象とした「年間の総収入、配偶者・扶養控除」が 記載されているもの	○	
E-2	父母の所得に関する証明書	○	
E-3	その他の家族の所得に関する証明書	△	
F	特別な家庭事情に関する書類	△	